

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：食育推進計画の推進]

[目標値：①BMI が 25 以上の成人の割合 男性 15%以下、女性 10%以下 ②肥満傾向児出現率 現状維持]
この事業は、リープロ「1 活力とにぎわいのあるまちづくりプロジェクト」に位置付けられた取組み「食育による健康づくり」を実現するために実施する事業です。自らの食について考える習慣や食に関する知識と選択する判断力を身につける取組みを実施します。また、小学校 5 年生を対象とした食育事業を行います。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	関係機関・団体と連携して、食育推進計画に基づき食育事業に取り組んだ。栄養相談や食に関する教室、保健指導において、正しい食習慣等について伝えた。食育推進計画の最終評価と次期プラン策定のため、アンケート調査を実施し、素案を作成した。
	自己評価	計画に従い、関係機関・団体と連携して事業の実施ができた。プランの最終評価と次期プラン策定についても、スケジュールに沿って進めることができた。
	下半期への対応	上半期の事業を継続し、小学生対象の食育事業を実施する。食育推進計画を含めた第 3 期うららトス 2 1 プランのパブリックコメントを行い、プランを策定する。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

子どもから高齢者まで全ての世代で、自らの食について考える習慣や食に関する知識と選択する判断力を身につけることができるよう食育事業を推進していくこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：うらら健康マイレージクラブ（こども版）]
 [目標値：①BMI が 25 以上の成人の割合 男性 15%以下、女性 10%以下 ②肥満傾向児出現率 現状維持]
 この事業は、リープロ「1 活力とにぎわいのあるまちづくりプロジェクト」に位置付けられた取組み「食育による健康づくり」を実現するために実施する事業です。具体的には、小学生全学年を対象としたうらら健康マイレージ（こども版）により、健康づくりの習慣化に取り組みます。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	関係機関・団体と連携し、うらら健康マイレージクラブ（こども版）の実施に向けた準備を行った。
	自己評価	計画に従い事業の準備ができています。
	下半期への対応	小学校での食育事業に合わせ、小学校全学年を対象としたうらら健康マイレージクラブ（こども版）を 11 月～12 月に実施する。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期
 食育との共同による健康づくりの習慣化をめざし、子どもを対象としたうらら健康マイレージクラブ（こども版）の周知と実施に取り組み、目標実現を図ること。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

<p>重点事業の概要 [事業名：育児相談、家庭訪問事業]</p> <p>[目標値：①ゆっくり遊ぶ時間をもっている親子の割合 現状より上げる ②3歳児健康診査受診率 現状より上げる ③麻しん風しん混合ワクチンの接種率(1歳6か月児) 95.0%]</p> <p>この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、妊婦や乳幼児の保護者に対して育児相談や家庭訪問を実施し、子育ての悩みや不安の解消を図ります。</p>
--

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、育児相談、家庭訪問を実施した。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、子育ての悩みや不安の解消ができた。
	下半期への対応	育児相談、家庭訪問を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期
 身近に相談する人がいないなど子育て家庭の孤立化が問題となっている中で、母子とも健康で過ごしていけるように、育児相談しやすい体制づくりや家庭訪問に取り組んでいくこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：育児教室]

[目標値：①ゆっくり遊ぶ時間をもっている親子の割合 現状より上げる ②3歳児健康診査受診率 現状より上げる ③麻しん風しん混合ワクチンの接種率(1歳6か月児) 95.0%]

この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、乳幼児とその保護者に対して育児教室を実施し、安心して子育てができるよう支援します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、生後2か月児の教室、離乳食教室や絵本の読み聞かせ等を行った。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、安心して子育てができるよう支援した。
	下半期への対応	各種育児教室を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

育児に関し相談する人がいないなど孤立化した家庭が多くなっている中で、母子ともに健康で安心して過ごすことができるように、育児教室などに参加しやすい体制をとりながら、継続して取り組んでいくこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

<p>重点事業の概要 [事業名：1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査]</p> <p>[目標値：①ゆっくり遊ぶ時間をもっている親子の割合 現状より上げる ②3歳児健康診査受診率 現状より上げる ③麻しん風しん混合ワクチンの接種率(1歳6か月児) 95.0%]</p> <p>この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、1歳7か月児と3歳7か月児を対象に健康診査及びフッ素歯面塗布を実施します。</p>
--

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、毎月、1歳6か月児・3歳児健康診査を実施した。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、育児指導や発達障害児の早期発見早期療養につなげた。
	下半期への対応	各幼児健康診査を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期
母子とも健康で過ごしていけるように、乳幼児の健康診査を受けやすい体制をとりながら継続して取り組んでいくこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：予防接種]

[目標値：①ゆっくり遊ぶ時間をもっている親子の割合 現状より上げる ②3歳児健康診査受診率 現状より上げる ③麻しん風しん混合ワクチンの接種率（1歳6か月児） 95.0%]

この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、感染の恐れがある疾病の発生やまん延を予防するために各種予防接種を行います。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、各種予防接種を実施した。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、「母子の健康管理」を実現するための体制が確保できた。
	下半期への対応	各種予防接種を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

母子とも健康で過ごしていけるように、予防接種事業に継続して取り組んでいくこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：母子保健推進員訪問事業]

[目標値：①ゆっくり遊ぶ時間をもっている親子の割合 現状より上げる ②3歳児健康診査受診率 現状より上げる ③麻しん風しん混合ワクチンの接種率(1歳6か月児) 95.0%]

この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、母子保健推進員が家庭訪問し、各種教室の案内や健診の受診勧奨を行います。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、母子保健推進員が生後3か月、10か月、1歳4か月児等の家庭訪問を行った。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、妊婦や乳幼児をもつ保護者が安心して育児ができるよう支援した。
	下半期への対応	母子保健推進員の家庭訪問を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

身近に相談する人がいないなど孤立化した家庭が多くなっている中で、母子保健推進員が家庭を訪問し育児相談等を実施することは、育児の不安解消につながっています。母子ともに健康で安心して過ごしていけるように、継続して取り組んでいくこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

<p>重点事業の概要 [事業名：妊婦歯科健康診査]</p> <p>[目標値：①ゆっくり遊ぶ時間をもっている親子の割合 現状より上げる ②3歳児健康診査受診率 現状より上げる ③麻しん風しん混合ワクチンの接種率(1歳6か月児) 95.0%]</p> <p>この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、妊婦の歯科健康診査を行い、その結果に基づき適切な保健指導を行います。</p>

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、妊婦の無料の歯科健康診査を医院で個別に実施した。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、女性の生涯を通じた歯の健康及び赤ちゃんの健やかな成長につなげた。
	下半期への対応	妊婦歯科健康診査を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期
女性の生涯を通じた歯の健康は、健康維持、健康寿命の延伸に効果的と思われます。適切な保健指導に努めること。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：不妊治療費助成]

この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「母子の健康管理」を実現するために実施する事業です。具体的には、不妊治療費の一部を負担し、子育てしやすい環境をつくれます。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、不妊治療費の一部助成（年度内に1回、上限10万円）を行った。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、子育てしやすい環境をつくった。
	下半期への対応	不妊治療費助成を継続して実施していく。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

不妊治療は高額であり、経済的負担が重いため、子供を望みながらも十分な治療を受けることができない人も少なくないと思われます。治療費の一部負担により、子育てしやすい環境づくりに努めること。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：救急医療体制の充実]

[目標値：休日や夜間に受診できる医療機関を知っている親の割合（1歳6か月児） 100%]

この事業は、リープロ「5 未来を創る人を育てるプロジェクト」に位置付けられた取組み「救急医療体制の充実」を実現するために実施する事業です。具体的には、鳥栖市休日救急医療センターを運営し、久留米広域小児救急医療センター事業に参加します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	鳥栖市休日救急医療センターを運営し、久留米広域小児救急医療センター事業に参加した。
	自己評価	休日の救急医療体制及び年間を通じた夜間の小児救急医療の体制が確保できた。
	下半期への対応	継続して日救急医療センターを運営し、久留米広域小児救急医療センター事業に参加する。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

安心して医療を受けられる体制は、市民生活に必要なものです。安心して子育てし、自分の健康、家族の健康を管理できる環境づくりのために、継続してセンターの運営を行うこと。乳幼児の救急時に対応できるよう、関係機関と連携しながら救急体制を確保すること。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

<p>重点事業の概要 [事業名：うららトス21プランの推進]</p> <p>[目標値：健康マイレージ事業の参加者 7,000人]</p> <p>この事業は、リープロ「5 市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「地域における健康づくり」を実現するために実施する事業です。具体的には、「笑顔で元気あふれる明るい鳥栖市」を目指して、各種事業を実施し、地域のリーダーを育てます。</p>
--

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	プランに基づき各種健康施策を関係機関・団体と連携して推進した。また、地域のリーダー育成のため、うらら推進員等の養成講座を開始した。第2期プランの最終評価と第3期プラン策定のため、アンケート調査を実施し、素案を作成した。
	自己評価	関係機関・団体と連携し、地域での健康づくりができた。プランの最終評価と食育推進計画を包含した次期プラン策定についても、スケジュールに沿って進めることができた。
	下半期への対応	うららトス21プランを継続して推進する。第3期うららトス21プランのパブリックコメントを行い、プランを策定する。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期
うららトス21プラン及び追補版に基づき、各種健康施策を関係機関・団体と連携して推進すること。第3期うららトス21プランの策定を進めること。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：健康教室]

[目標値：健康マイレージ事業の参加者 7,000人]

この事業は、リープロ「5 市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「地域における健康づくり」を実現するために実施する事業です。具体的には、地域での介護予防の出前講座の実施や健康運動士の派遣、また、運動の自主組織活動を支援します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	地域での出前講座（介護予防）の実施や運動の自主組織活動を支援した。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、生活習慣病とともに要介護の要因となるロコモティブシンドロームの予防、地域での健康づくりにつながった。
	下半期への対応	地域での介護予防の出前講座や運動の自主組織活動を継続して行う。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

要介護の主な原因となっている生活習慣病などの予防のため、各種教室を開催し、介護予防に努めることは、医療費の節減にもつながります。関係各課と連携しながら事業を行うこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：予防接種（高齢者向け）]

[目標値：健康マイレージ事業の参加者 7,000人]

この事業は、リープロ「5 市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「地域における健康づくり」を実現するために実施する事業です。具体的には、高齢者（65歳以上）を対象にインフルエンザ及び肺炎球菌ワクチン予防接種を実施します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	事業計画に基づき、肺炎球菌ワクチン予防接種を実施した。インフルエンザについては、10月からの実施に向けて関係機関との調整等の準備を行った。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、肺炎球菌の感染予防の体制が確保できた。
	下半期への対応	肺炎球菌ワクチン予防接種を継続して実施する。インフルエンザについては、10月から開始する。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

65歳以上の高齢者の肺炎予防のために、肺炎球菌ワクチン予防接種を継続して行うこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：うらら健康マイレージクラブ]

[目標値：健康マイレージ事業の参加者 7,000人]

この事業は、リープロ「5 市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「地域における健康づくり」を実現するために実施する事業です。具体的には、うらら健康マイレージクラブの周知に努め、今年度より一年を通して参加できる体制とします。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	7月から11月までの実施期間を通年での実施に制度変更を行うとともに、うらら健康マイレージクラブの周知に努め、開始の準備、実施を行った。参加者数（おとな版） 2,008人。また、こども版の実施に向けて、準備を行った。
	自己評価	少しずつ事業が周知され、昨年度よりも参加者が増加した。
	下半期への対応	大人版については、継続して実施する。こども版については、11月～12月に食育事業と併せて実施する。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

うらら健康マイレージクラブ制度がより参加しやすいと制度なるよう検討すること。制度の周知と実施に取り組み、目標実現を目指すこと。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要 [事業名：健康診査、各種がん検診]

[目標値：①ハイリスクの方への保健指導実施率 80.0% ②循環器疾患で200万円以上の高額な医療費を使った人数 16人以下 ③人工透析導入者の新規人数 現状値より下げる]

この事業は、リープロ「5 市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「生活習慣病予防」を実現するために実施する事業です。具体的には、健康診査や各種がん検診を実施し、結果がハイリスクな方へ保健指導を行います。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	健康診査の結果、ハイリスクな方に対して、重症化予防のための保健指導を行った。また、がん検診の受診率向上のため、周知及び複数のがん検診を同時に受診できる機会の拡大に努めた。
	自己評価	計画に従い事業が実施できており、生活習慣病等の予防につながった。
	下半期への対応	事業計画に基づき、健康診査、各種がん検診等を継続して行う。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期

特定健診、がん検診の受診率アップのため継続して事業に取り組むこと。がんの早期発見のためには、検診を受けることが大切です。受診機会の拡大、周知に努めること。

下半期

健康増進課長の仕事宣言！ 進行管理表

健康増進課長 坂井浩子

重点事業の概要〔事業名：健康増進事業（肝炎ウイルス検診）〕
 〔目標値：①ハイリスクの方への保健指導実施率 80.0% ②循環器疾患で200万円以上の高額な医療費を使った人数 16人以下 ③人工透析導入者の新規人数 現状値より下げる〕
 この事業は、リープロ「5 市民の健康な暮らしを支えるプロジェクト」に位置付けられた取組み「生活習慣病予防」を実現するために実施する事業です。具体的には、市が行う健康診査と同時に肝炎ウイルス検診を実施します。

時期	項目	内 容
上半期	取組実績	健康診査と同時に肝炎ウイルス検診を実施した。また、未受診者や陽性者のフォローを行った。
	自己評価	計画に従い事業が実施できている。
	下半期への対応	事業計画に基づき、肝炎ウイルス検診を継続して行う。
下半期	取組実績	
	自己評価	
	目標値の達成状況	
	次年度への対応	

所管部長（リープロ担当部長）の指示

上半期
 佐賀県は肝がんでの死亡率ワースト記録を続けています。肝がんの原因の大半は肝炎ウイルスよると言われています。肝がん対策のために、肝炎ウイルス検診を受けることが大切です。受診機会の拡大、周知に努めること。

下半期